

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年3月22日 (2018.3.22)

【公表番号】特表2017-514827(P2017-514827A)

【公表日】平成29年6月8日 (2017.6.8)

【年通号数】公開・登録公報2017-021

【出願番号】特願2016-565176(P2016-565176)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/25 (2006.01)

A 6 1 K 8/11 (2006.01)

A 6 1 Q 1/12 (2006.01)

A 6 1 Q 1/10 (2006.01)

A 6 1 Q 1/06 (2006.01)

A 6 1 Q 1/08 (2006.01)

A 6 1 Q 1/04 (2006.01)

A 6 1 Q 1/02 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/25

A 6 1 K 8/11

A 6 1 Q 1/12

A 6 1 Q 1/10

A 6 1 Q 1/06

A 6 1 Q 1/08

A 6 1 Q 1/04

A 6 1 Q 1/02

A 6 1 Q 19/00

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月7日 (2018.2.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

生理学的に許容される媒体中に、高湿潤点を有しかつ任意的に多孔質であってもよい少なくとも 1 つの粒子を含む少なくとも 1 つのマイクロカプセルを含む、ケラチン物質をケアおよび / またはメイクアップするための組成物であって、上記マイクロカプセルが、少なくとも 1 つのコアおよび上記コアを取り囲む少なくとも 1 つの層状コーティングを含み、上記粒子が、高湿潤点を有し、任意的に多孔質であってもよく、かつケラチン物質上に上記組成物が施与されたときにのみ上記マイクロカプセルから放出される、上記組成物。

【請求項 2】

高湿潤点を有する粒子が多孔質である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

高湿潤点を有する粒子が、少なくとも油に関して高湿潤点を有する、請求項 1 または 2 に記載の組成物。

【請求項 4】

高湿潤点を有しかつ任意的に多孔質であってもよいカプセル化された粒子が、上記マイクロカプセルのコア中にのみ存在する、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 5】

上記マイクロカプセルのコアが、高湿潤点を有しかつ任意的に多孔質であってもよい粒子および少なくとも 1 つの結合剤を含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 6】

上記層状コーティングが少なくとも 1 つの内側層および 1 つの外側層を含む、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 7】

上記コアを取り囲む少なくとも 1 つの内側層が、高湿潤点を有しかつ任意的に多孔質であってもよい粒子を含む、請求項 6 に記載の組成物。

【請求項 8】

高湿潤点を有しかつ任意的に多孔質であってもよいカプセル化された粒子が、上記マイクロカプセルのコアおよび少なくとも 1 つの内側層に存在する、請求項 6 に記載の組成物。

【請求項 9】

上記マイクロカプセルが、少なくとも 1 つの結合剤を含む少なくとも 1 つの層を含む、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 10】

上記マイクロカプセルの外側層が、高湿潤点を有する粒子を含まず、任意的に結合剤を含んでいてもよい、請求項 6 に記載の組成物。

【請求項 11】

上記マイクロカプセルが、マイクロカプセルの重量に対して 30 ~ 80 重量 % の上記粒子を含む、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 12】

生理学的に許容される媒体中に、放出可能な物質を含有するマイクロカプセルを少なくとも含む、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の、ケラチン物質をケアおよび / またはメイクアップするための組成物であって、上記マイクロカプセルが、

上記粒子の少なくとも 1 つおよび任意的に少なくとも 1 つの有機物質を含むコア、

上記コアを取り囲む少なくとも 1 つの層状コーティング、ここで上記層状コーティングは、少なくとも 1 つのポリマー、少なくとも 1 つの脂質ベースの物質およびそれらの混合物から選択される結合剤、および任意的に、高湿潤点を有する少なくとも 1 つの粒子を含み、上記粒子は任意的に多孔質であってもよく、上記コアに含まれている高湿潤点を有する粒子と同じでもまたは異なってもよい、および

親水性ポリマーを含む外側層を含む、上記組成物。

【請求項 13】

生理学的に許容される媒体中に少なくとも、放出可能な物質を含むマイクロカプセルを含み、ここで、上記マイクロカプセルが、

少なくとも 1 つの有機物質を含むコア、

上記コアを取り囲む少なくとも 1 つの層状コーティング、ここで上記層状コーティングは、少なくとも 1 つのポリマー、少なくとも 1 つの脂質ベースの物質およびそれらの混合物から選択される結合剤、および上記粒子の少なくとも 1 つを含む、および

親水性ポリマーを含む外側層を含む、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の、ケラチン物質をケアおよび / またはメイクアップするための組成物。

【請求項 14】

上記コアが、上記有機物質として少なくとも 1 つの単糖またはその誘導体を含む、請求項 1 ~ 13 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 15】

上記コアを取り囲む層状コーティングが、
 アクリル酸もしくはメタクリル酸のホモポリマーもしくはコポリマー、またはそれらの塩およびエステル、
 アクリル酸とアクリルアミドとのコポリマーならびにその塩およびそのエステル、
 ポリヒドロキシカルボン酸ならびにその塩およびそのエステル、
 ポリアクリル酸 / アルキルアクリレートコポリマー、
 A M P S、
 A M P S / アクリルアミドコポリマー、
 ポリオキシエチレン化 A M P S / アルキルメタクリレートコポリマー、
 アニオン性、カチオン性、両性または非イオン性のキチンまたはキトサンポリマー、
 セルロースポリマーおよび誘導体、
 最終的に修飾された、デンプンポリマーおよび誘導体、
 ビニルポリマーおよび誘導体、
 天然起源のポリマーおよびその誘導体、
 アルギネートおよびカラギーナン、
 グリコアミノグリカン、ヒアルロン酸およびそれらの誘導体、
 ムコ多糖、例えばヒアルロン酸およびコンドロイチン硫酸、
 ならびにそれらの混合物
 からなる群から選択される少なくとも 1 つの親水性ポリマーを含む、請求項 1 ~ 14 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 16】

上記層状コーティングが、多糖および誘導体、アクリル酸もしくはメタクリル酸のホモポリマーもしくはコポリマー、またはそれらの塩およびエステル、ならびにそれらの混合物からなる群から選択される親水性ポリマーを少なくとも含む、請求項 1 ~ 15 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 17】

親水性ポリマーが、デンプンまたは誘導体、セルロースまたは誘導体から選択される、請求項 16 に記載の組成物。

【請求項 18】

上記コアが、少なくとも 1 つの単糖ポリオールを含み、上記コーティングが、糖単位として少なくとも D - グルコース単位を含む少なくとも 1 つの多糖（またはその誘導体）を含む、請求項 1 ~ 17 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 19】

上記マイクロカプセルが、少なくとも 1 つの脂質ベースの物質を含む、請求項 1 ~ 18 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 20】

上記マイクロカプセルが、
 高湿潤点を有する、任意的に多孔質であってもよい少なくとも 1 つの粒子、および / または単糖 - ポリオールで作られたコアと、
 少なくとも 2 つの異なる層と、
 少なくとも 1 つの親水性ポリマーと
 を少なくとも含む、請求項 1 ~ 19 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 21】

上記マイクロカプセルが、
 高湿潤点を有する、任意的に多孔質であってもよい上記粒子の少なくとも 1 つ、単糖 - ポリオール、脂質ベースの物質、および親水性ポリマーを含むコアと、
 結合剤としてのデンプン、アルキルアクリル酸 / アルキルメタクリル酸コポリマーおよびそれらの誘導体から選択されるポリマー、脂質ベースの物質、可塑剤、微結晶性セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、ならびに任意的に少なくとも、上記コアに含まれている高湿潤点を有する粒子と同じでもまたは異なってもよい、高湿潤点を有する粒

子を含む内側層と、

TiO_2 、ポリマー、および任意的に結合剤を含む外側層と
を少なくとも含む、請求項 1 ~ 18 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 22】

上記マイクロカプセルが、

上記粒子の少なくとも 1 つ、単糖 - ポリオール、脂質ベースの物質、および親水性ポリマーを含むコアと、

上記コアに含まれている高湿潤点を有する粒子と同じでもまたは異なってもよい高湿潤点を有する粒子、単糖 - ポリオール、脂質ベースの物質を少なくとも含む内側層と、

脂質ベースの物質および親水性ポリマーで作られた外側層と
を少なくとも含む、請求項 1 ~ 18 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 23】

上記マイクロカプセルの少なくとも 1 つの層が流動床方法によって得られたものである、請求項 1 ~ 22 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 24】

高湿潤点を有する粒子が、BET 法に従って $100 \text{ m}^2 / \text{g}$ 超の空隙率を示す、請求項 1 ~ 23 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 25】

高湿潤点の多孔質粒子が、吸油性フィラーである、請求項 24 に記載の組成物。

【請求項 26】

上記吸油性フィラーが、シリカ、シリル化シリカ、ポリアミド、アクリルポリマー粉末、パーライト、炭酸マグネシウム、シリコーンフィラー、およびそれらの混合物から選択される、請求項 25 に記載の組成物。

【請求項 27】

上記吸油性フィラーが、多孔質シリカミクロスフェア、ポリジメチルシロキサンでコーティングされた非晶質シリカミクロスフェア、シリル化シリカ粉末、中空の非晶質シリカ粒子、ミネラルワックスで表面処理された沈殿シリカ粉末、多孔質ポリメチルメタクリレート / エチレングリコールジメタクリレート球、エチレングリコールジメタクリレート / ラウリルメタクリレートコポリマー粉末、中空 PMMA 球、ナイロン - 6 粉末、ナイロン 12、パーライト粉末、炭酸マグネシウム粉末、オルガノポリシロキサン粉末；シリコーンの半球状の中空粒子、シリコーンの半球状の中空粒子から選択される、請求項 24 または 25 に記載の組成物。

【請求項 28】

上記吸油性フィラーがエアロゲルである、請求項 25 ~ 27 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 29】

上記粒子が、水に関して $100 \sim 600 \text{ ml} / 100 \text{ g}$ の範囲の湿潤点を有し、任意的に多孔質であってもよい、請求項 1 ~ 28 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 30】

高湿潤点を有する粒子が、球状セルロース粒子から選択される、請求項 1 ~ 29 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 31】

ケラチン物質をケアおよび / またはメイクアップするための化粧方法であって、請求項 1 ~ 30 のいずれか一項に記載の組成物を上記ケラチン物質上に施与することを含む、上記方法。

【請求項 32】

高湿潤点を有する粒子が、疎水性シリカエアロゲル粒子であり、かつ上記コアの内におよび / または少なくとも 1 つの内側層の内に存在する、請求項 1 ~ 22 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 33】

疎水性シリカエアロゲル粒子を含有するコアおよび／または少なくとも１つの内側層が、フィラー、真珠層およびそれらの混合物から選択される、少なくとも１つの高密度の粒子をさらに含む、請求項３ ２に記載の組成物。

【請求項 ３ ４】

高密度の粒子が、ラメラ粒子である、請求項３ ３に記載の組成物。